

4 工業用水道事業の業務状況

(1) 事業の概要

工業用水の安定的な供給を通じて本県の工業振興に寄与するため、次の2事業を行っています。

事業名	給水開始	給水先
彦根工業用水道事業 給水能力 48,500 m ³ /日	昭和 46 年 5 月	彦根市、多賀町に立地する企業 14 社
南部工業用水道事業 給水能力 74,400 m ³ /日	昭和 43 年 5 月	守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、竜王町に立地する企業 44 社

○給水状況

①彦根工業用水道事業

令和4年度下半期の基本水量は、14社合計24,886 m³/日で、前年度同期に比べ316 m³/日(1.3%)増加しました。

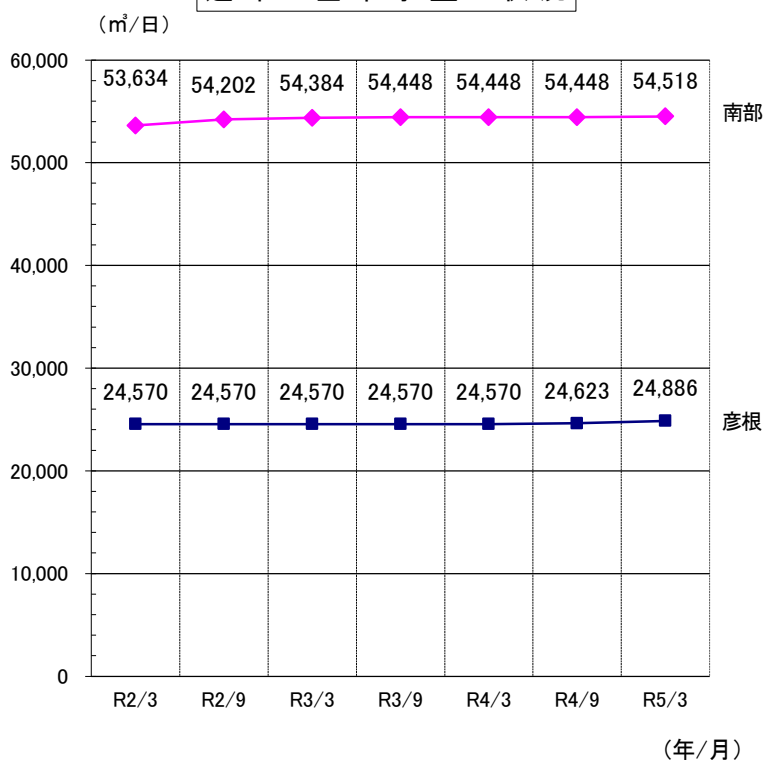
②南部工業用水道事業

令和4年度下半期の基本水量は、44社合計54,518 m³/日で、前年度同期に比べ70 m³/日(0.1%)増加しました。

○建設改良事業の状況

令和4年度下半期は、高宮加圧ポンプ場受変電設備他更新工事や、南部工水湖南団地ライン大池2工区管路更新工事等を上半期に引き続き実施しました。

近年の基本水量の状況



(2) 経理の状況

○予算の補正の状況

令和5年2月定例会議において、事業収益については消費税還付金の減少等により4,954千円減額補正し、事業費用については納付消費税の増加等により9,416千円増額補正しました。また、資本的収入については国補助金の減少等により4,189千円減額補正し、資本的支出については設計見直しによる構築物費の増加等により11,832千円増額補正しました。

○令和4年度予算の執行状況

令和4年4月1日から令和5年3月31日までの予算の執行状況は、次のとおりです。

●収益的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当) 額	補正予算額	予算現額 (A)	執 行 額 (B)	(B)/(A) %
工業用水道事業収益	1,152,600	—	△ 4,954	1,147,646	1,150,587	100.3
営 業 収 益	1,019,507	—	8,250	1,027,757	1,030,976	100.3
営 業 外 収 益	133,093	—	△ 13,204	119,889	119,611	99.8
工業用水道事業費用	989,700	—	74,718	1,064,418	1,042,803	98.0
営 業 費 用	987,485	—	54,054	1,041,539	1,020,180	97.9
営 業 外 費 用	2,215	—	20,664	22,879	22,623	98.9

●資本的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当) 額	補正予算額	予算現額 (A)	執 行 額 (B)	(B)/(A) %
資 本 的 収 入	8,200	44,976	△ 4,189	48,987	41,782	85.3
補 助 金	6,767	—	△ 6,767	—	—	—
諸 収 入	1,433	44,976	2,578	48,987	41,782	85.3
資 本 的 支 出	1,306,000	204,841	11,995	1,522,836	910,547	59.8
建 設 改 良 費	778,593	204,841	17,947	1,001,381	389,095	38.9
企 業 債 償 還 金	20,663	—	—	20,663	20,662	100.0
固 定 資 産 購 入 費	914	—	△ 122	792	790	99.7
投 資	505,830	—	△ 5,830	500,000	500,000	100.0

(注) 1 補正予算額は、令和4年9月定例会議、令和4年11月定例会議および令和5年2月定例会議における補正予算額の合計額です。

2 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

○決算の状況

①損益収支

事業収益は、営業収益の減少等により、対前年度比2.3%減少の1,051,674千円となりました。一方、事業費用は、営業費用の増加等により、対前年度比4.9%増加の977,884千円となりました。この結果、純利益は、前年度より70,098千円減少し、73,790千円となりました。

●比較損益計算書

(単位 千円)

科 目	令和4年度 決算額 (A)	令和3年度 決算額 (B)	比 較 増 減		
			(A)-(B)	(A)/(B) %	
工業用水道事業収益	1,051,674	1,076,340	△	24,666	97.7
営 業 収 益	937,254	951,092	△	13,838	98.5
営 業 外 収 益	114,420	125,248	△	10,828	91.4
工業用水道事業費用	977,884	932,452		45,432	104.9
営 業 費 用	975,793	930,147		45,646	104.9
営 業 外 費 用	2,091	2,305	△	214	90.7
当 年 度 純 利 益	73,790	143,888	△	70,098	51.3

②財務状況

令和4年度末の総資産は、前年度より180,225千円(1.3%)減少して13,949,234千円、また、負債は254,016千円(10.7%)減少して2,123,220千円となり、資本は73,791千円(0.6%)増加して11,826,014千円となりました。

●比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	令和4年度 決 算 額	令和3年度 決 算 額	比較増減	科 目	令和4年度 決 算 額	令和3年度 決 算 額	比較増減
固定資産	8,656,736	8,161,382	495,354	固定負債	413,453	486,558	△ 73,105
流動資産	5,292,498	5,968,077	△ 675,579	流動負債	307,219	421,122	△ 113,903
				繰上収益	1,402,548	1,469,556	△ 67,008
				負債合計	2,123,220	2,377,236	△ 254,016
				資本金	9,271,542	8,966,172	305,370
				剰余金	2,554,472	2,786,051	△ 231,579
				資本合計	11,826,014	11,752,223	73,791
合 計	13,949,234	14,129,459	△ 180,225	合 計	13,949,234	14,129,459	△ 180,225

③企業債の状況

令和5年3月31日現在の企業債の現在高は111,700千円です。

③ 令和5年度の事業および予算の概要

工業用水の安定的な供給を通じて本県の工業振興に寄与するため、本年度は 58事業所に 1日平均 51,527 m³の工業用水を供給する予定としています。

彦根工業用水道事業については、彦根高宮ライン管路更新工事等を行うこととしています。

南部工業用水道事業については、南部工水湖南団地ライン管路更新工事等を行うこととしています。

○令和5年度当初予算の概要

●収益的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳	
			彦 根	南 部
工業用水道事業収益		1,169,200	198,243	970,957
	営 業 収 益	1,055,105	175,793	879,312
	営 業 外 収 益	114,095	22,450	91,645
工業用水道事業費用		1,105,200	195,037	910,163
	営 業 費 用	1,088,333	194,519	893,814
	営 業 外 費 用	16,867	518	16,349

●資本的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳	
			彦 根	南 部
資 本 的 収 入		144,100	4,100	140,000
	補 助 金	10,600	3,600	7,000
	諸 収 入	133,500	500	133,000
資 本 的 支 出		1,261,000	141,804	1,119,196
	建 設 改 良 費	720,220	141,455	578,765
	企 業 債 償 還 金	20,960	—	20,960
	固 定 資 産 購 入 費	535	349	186
	投 資	519,285	—	519,285

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填します。